

平成29年度第1回スキルアップ研修

シンポジウム「高齢精神障がい者の支援について考える」のご案内

新年度がはじまり、早くも1ヶ月が経ちました。慌たじさが徐々に落ち着くと同時に、疲れがみえはじめる時期でもあるかと思えます。皆さん、お体ご自愛ください...

さて、平成29年度最初の研修のご案内です。今回のテーマは、「高齢精神障がい者の支援について考える」です。平成16年9月に、厚労省より「精神保健医療福祉の改革ビジョン」が示されました。ここでは、10年間で「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本的な方策を押し進めていくための取り組みと「受入条件を整えば退院可能な者（約7万人）」の地域移行を進めることで社会的入院の解消を図る基本方針が示されたことは既知のことと思えます。

しかしながら、この基本方針（目標）は達成されませんでした。この結果は、脱施設化への道のりは険しいことを示しています。そして、社会的入院は、高齢精神障がい者の退院支援に係る問題でもあり、未だ大きな課題となっています。この課題について、これまで施策的には精神障がい者退院促進事業や高齢精神障がい者地域移行支援事業等の取り組みが実施されてきました。現在は、地域相談支援として実施されていますが、これらの取り組みは、どの程度の成果を上げたのでしょうか。また、ノウハウの積み重ねにつながったのでしょうか。さらに、地域包括ケアシステムの構築に向けた動きや2030年問題を目の当たりにし、地域生活を送る精神障がい者が、より一層制度や支援の狭間に落ちるといった懸念もあります。

本研修を通して、高齢精神障がい者の現状や課題、支援のあり方について考えてみませんか？
詳細は下記の通りです。皆さまのご参加をお待ちしております。

記

(日 時) 平成29年6月17日(土) 13:30~15:15 (13:00 受付開始)

(場 所) いわて県民情報交流センター(アイーナ) 810 研修室

(内 容) シンポジウム「高齢精神障害者の支援について考える」

1. シンポジウムにあたって

岩手県精神保健福祉士会研修部より

2. シンポジウム

①医療機関の立場から

医療法人財団正清会 六角牛病院 精神保健福祉士 高橋 広江 氏

②相談支援事業所の立場から

指定相談支援事業所 太田の園 主任相談支援専門員 黄川田 佳苗 氏

③居宅介護支援事業所の立場から

イーハトーブ在宅介護支援センター 主 任 鈴木 知之 氏

3. 質疑応答

4. フロアとの意見交換

(対 象 者) ・岩手県精神保健福祉士会の会員(無料)
・その他、医療・保健・福祉業務に従事しており、研修に関心のある方(資料代として、500円を徴収いたします)

(申込方法) 「参加申込書」にて、平成29年6月9日(金)までに FAX または 郵送でお申し込み願います。

(申 込 先) 岩手県精神保健福祉士会事務局(国立病院機構花巻病院内)
〒025-0033 花巻市諏訪500 tel 0198-24-0511 fax 0198-24-1721



FAX 送信の場合、このまま送信してください（送信表の添付は不要です）。

平成 29 年度スキルアップ研修 <申込〆切：平成 29 年 6 月 9 日（金）>

送信先 独立行政法人 国立病院機構 花巻病院

FAX 0198-24-1721 岩手県精神保健福祉士会 事務局 宛

フリガナ		性別 男・女	年齢 ()
氏名			
勤務先	〒 ー [勤務先名]		
連絡先	〒 ー ※所属先と同じであれば記載不要です		
参加区分 (参加費用) 該当する項目に ☑してください	<input type="checkbox"/> 岩手県精神保健福祉士会員		
	<input type="checkbox"/> 岩手県精神保健福祉士会員以外の方（500 円）		
	<input type="checkbox"/> 研修のみ		
	<input type="checkbox"/> 研修 + 懇親会（4,000 円）		
備考欄	※研修についてのご質問・ご意見等がございましたら、こちらに記載願います(°д°)ノ		

※個人情報の取り扱いについて

本研修の申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送及び連絡、本会会員データの確認のみに用いることとし、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。